

## 第2部 四国総合通信局の主要業務

### ◆情報通信部

- 情報通信振興課
- 放送課

● 四国における国の地方行政機関 9 機関が参加し、関連施策等の一体的な推進と関係機関の協働により、四国地域におけるSociety5.0の早期実現を目指すことを目的として令和元年 7 月 3 日に発足。

### ○設立の目的

四国地域における様々な分野における地域課題の解決を図るため、国の地方出先機関の連携と相互の協力体制を強化して一体となってIoTの実装や導入、ICT利活用やセキュリティ対策関連施策を展開することにより、Society5.0の早期実現を目指す。

### ○参加機関

四国総合通信局、四国財務局、四国厚生支局、香川労働局、中国四国農政局、四国森林管理局、四国経済産業局、四国地方整備局、四国運輸局

・オブザーバー：四国 4 県（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）、四国経済連合会

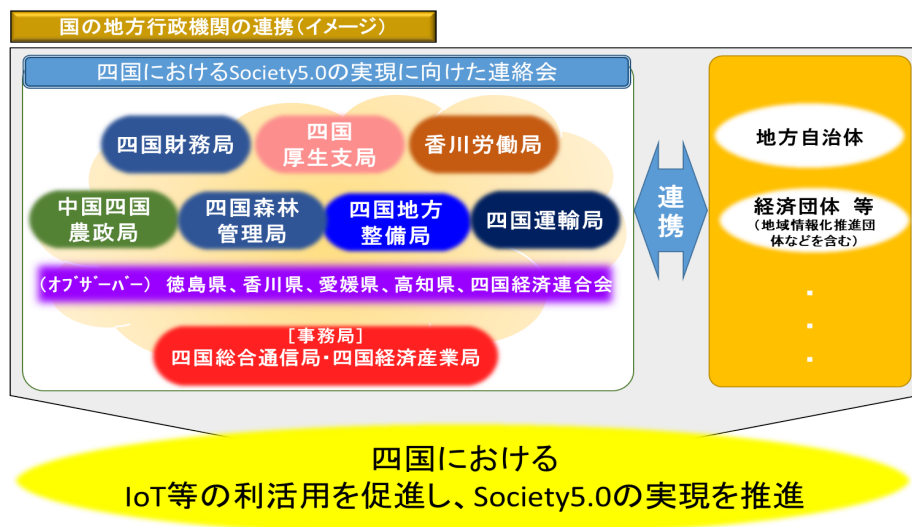
・事務局： 四国総合通信局、四国経済産業局

### ○主な活動

- ・各構成員における施策やセミナー等の情報を共有しつつ、より効果的な実施に向け企画、検討等
- ・地域課題に応じて、各構成員における施策の共同展開により課題解決方策を検討・提案

①概算要求等に関する合同説明会（令和3年10月）

②令和4年度予算等に関する合同説明会（令和4年2月）



# 産学官連携 ～四国情報通信懇談会～

## 2 主要業務 情報通信振興課

- 四国情報通信懇談会（会長：泉 雅文（四国旅客鉄道(株)相談役）は、四国の地域特性を生かした高度情報化社会の円滑な実現を図り、情報通信によって四国の産業・経済・社会の発展に資することを目的として、四国4県の産・学・官の協力により、1985年(昭和60年)に発足。
- 通信・放送・情報サービス関連事業者をはじめ、製造・運輸・金融・新聞等の企業、経済団体、地方公共団体、国の機関（四国総合通信局等）、学識経験者、NPOなどが幅広く加入。情報通信・地域情報化に関する調査研究の実施や講演会・研修会の開催など産学官連携による取組を展開し、情報通信の普及・振興を通じて地域の課題解決や地域づくりに貢献。

### 主な活動内容

#### ◆ 専門部会活動

#### ICT研究交流フォーラム

研究者・技術者等によるICT研究交流を推進するため、技術セミナー・勉強会、ICT研究開発等に関する情報収集等を実施。



技術セミナー

#### コンテンツ部会

地域活性化に向けたコンテンツ活用に関わる取組を推進するため、四国コンテンツ映像フェスタや映像制作研修会等を開催。



映像制作研修会

#### 5G利活用部会

地域の課題解決に資する5G利活用に向けた取組を推進するため、セミナーや施設見学会等を実施。



施設見学会

#### ◆ 調査研究活動(会員から提案を公募し当該提案者に委託する形で実施)

##### <令和4年度採択案件>

- ・ 廃校のデジタルツイン化で新たな関係人口増加に繋がる利活用の調査研究
- ・ AIを用いたフレイル検出の調査研究
- ・ アプリを使っての情報モラルセキュリティーに関する普及啓発と公共・民間での意識調査

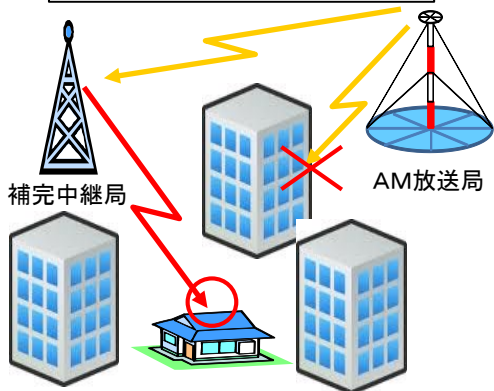
#### ◆ 情報提供(メールマガジンの配信、ホームページの運営) 等

#### 会員数(2023年3月8日現在)

	法人会員	個人会員	計
愛媛県	51	19	70
香川県	54	13	67
徳島県	30	11	41
高知県	20	8	28
四国外	6	3	9
計	161	55	215

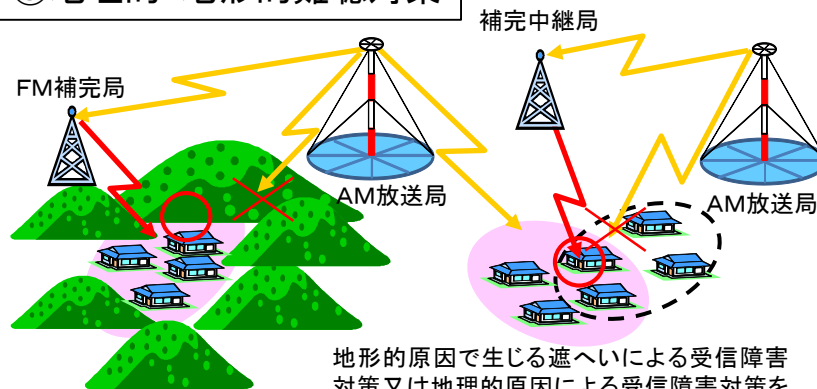
- FM補完中継局は、「災害対策」（中波(AM)放送局が被災したときの放送継続）、「難聴対策」（外国波混信、若しくは都市型難聴又は地理的・地形的難聴の解消）を目的に、FM放送用の周波数を用いてAM放送と同内容の放送を行う中継局。

### ①都市型難聴対策



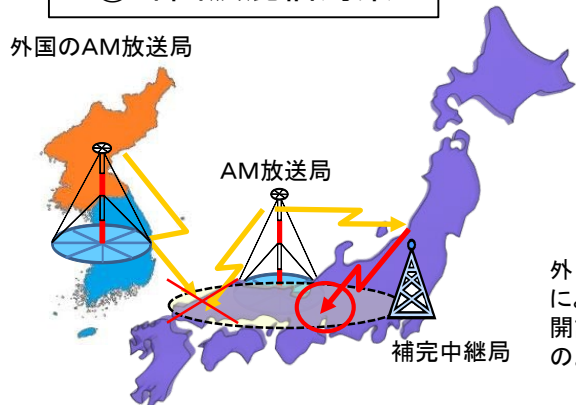
建築物による遮へいによる電界強度の低下又は電気雑音の影響等の要因による受信障害対策を開設目的とするもの。

### ③地理的・地形的難聴対策



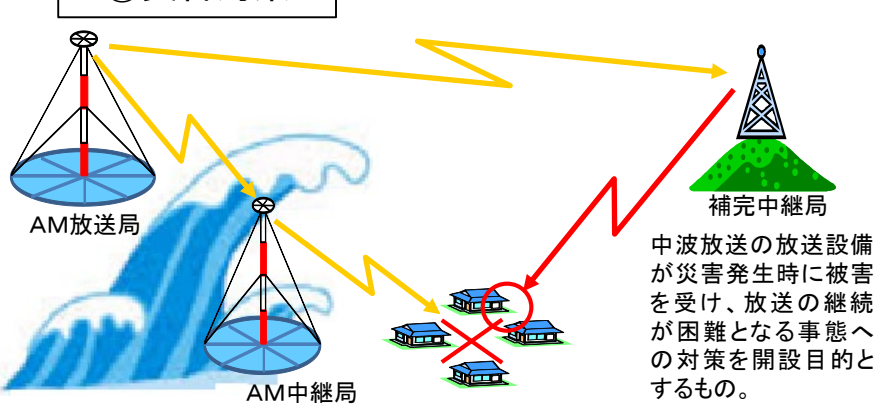
地形的原因で生じる遮へいによる受信障害対策又は地理的原因による受信障害対策を開設目的とするもの。

### ②外国波混信対策



外国波との混信による難聴対策を開設目的とするもの。

### ④災害対策



中波放送の放送設備が災害発生時に被害を受け、放送の継続が困難となる事態への対策を開設目的とするもの。



# FM補完中継局の開設状況

## 2 主要業務 放送課

- 四国管内でA M放送を行っている事業者（NHK、南海放送、四国放送、西日本放送及び高知放送（いずれもラジオ・テレビ兼営））のFM補完中継局の整備状況は以下のとおり（令和5年3月末までに計26局整備）。
- 南海放送は、平成26年に全国で初めてFM補完中継局（災害対策）を開設（北日本放送(株)（富山）と同日付けで放送開始）し、以降整備を進め、計12局を整備。

### 【FM補完中継局の放送エリア概略図】

- A Mラジオ送信所が洪水や津波の被害を受けても、FM波で放送を継続することが可能。
- 各放送エリア内ではA Mラジオの聴取が困難な場所でも同内容の放送をFM放送で聴くことが可能。（ただし、エリア内であっても、地形やビル陰等により電波が遮られるなどで聴取できない場合がある。）

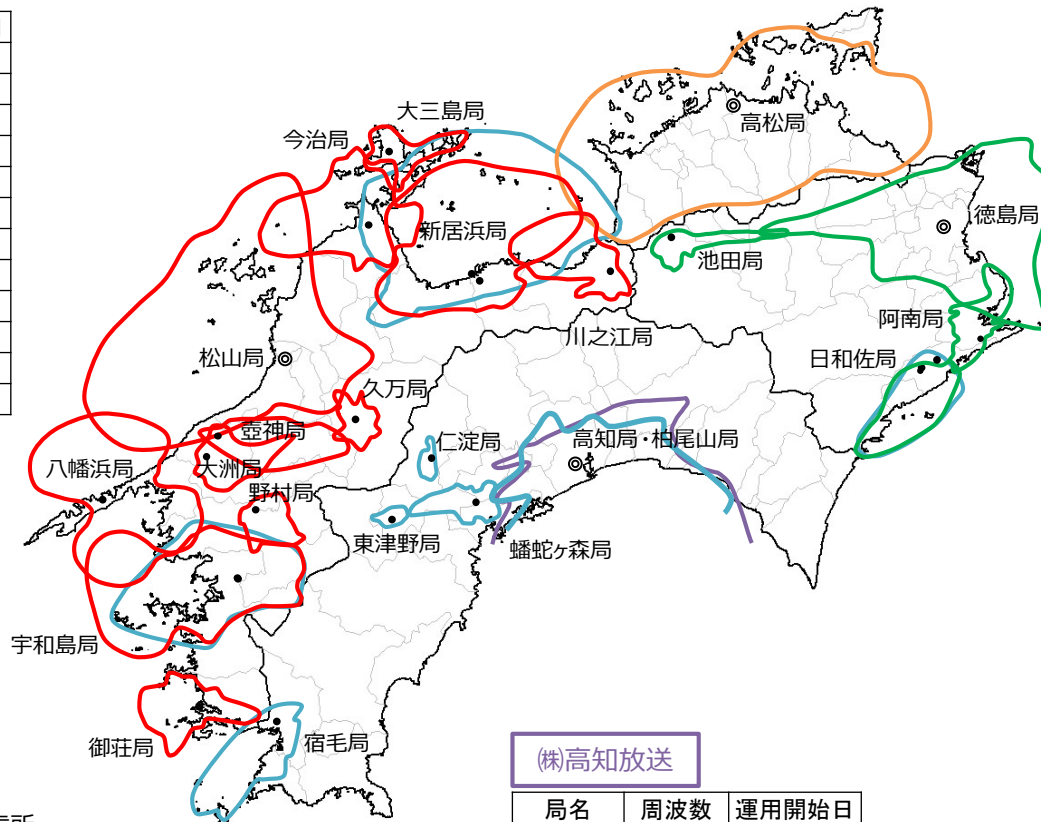
#### 南海放送(株)

局名	周波数	運用開始日
松山	91.7MHz	H26.12.1
新居浜	91.7MHz	H27.3.21
川之江	91.2MHz	H27.12.1
大洲	91.7MHz	H27.12.1
八幡浜	91.2MHz	H28.3.13
宇和島	91.7MHz	H28.3.13
今治	91.7MHz	H30.3.27
久万	91.2MHz	H30.3.27
御荘	91.7MHz	H30.3.27
野村	91.7MHz	H30.11.1
壺神	91.2MHz	R1.8.23
大三島	91.2MHz	R2.3.30

#### 放送エリアの目安 (0.25mV/m)

- 南海放送
- 四国放送
- 西日本放送
- 高知放送
- NHK

- ◎ 主たるFM補完局の送信所
- その他のFM補完局の送信所



#### 西日本放送(株)

局名	周波数	運用開始日
高松	90.3MHz	R2.2.16

#### 四国放送(株)

局名	周波数	運用開始日
徳島	93.0MHz	H30.9.30
池田	93.0MHz	H30.9.30
阿南	93.9MHz	R2.3.1
日和佐	93.0MHz	R2.3.1

#### NHK

局名	周波数	運用開始日
宿毛	92.5MHz	H29.3.30
日和佐	94.6MHz	H29.10.28
宇和島	93.6MHz	H30.5.16
仁淀	78.1MHz	H30.11.5
幡蛇ヶ森	77.4MHz	H31.3.18
東津野	76.5MHz	H31.3.18
新居浜	92.6MHz	R2.2.27
柏尾山	92.8MHz	R5.3.22

#### (株)高知放送

局名	周波数	運用開始日
高知	90.8MHz	R2.2.10